

## 『生命のがん教育講演』

12月10日に北部医療センター 出口氏とがん教育推進メッセンジャー 砂本氏による「生命のがん教育」講演を1年生対象に実施しました。

講演では、がんについての正しい知識や予防のために健康的な生活習慣を送ること、定期的に健康診断を受けることの大切さについてなど話をいただきました。

### ○生徒の感想

- ・講演を聞いて、改めて命の大切さと日々の当たり前の有り難みを知った。
- ・2人に1人ががんになると知ってビックリした。がんにならないためにしっかり生活習慣を見直したいと思った。早期に発見できるように大人になっても定期的に検診を受けたい。
- ・がんは生活習慣病の一つで、規則正しい生活をする事で予防できると知った。
- ・がんは誰でも罹る可能性があることを学んだ。自分が罹っているかどうかじゃなくて、身のまわりの家族や友だちにも体調面で気に掛けるべきだと思った。また、自分の体にも違和感に気づいたら受診するべきだと思った。
- ・がんは、いくら規則正しい生活をしていてもタバコやお酒などしていなくても、なる可能性のある病気なんだと知れてよかった。
- ・当たり前じゃなくなる日がないように、周りの健康状態も気遣えるような人になりたいと思った。

